

平成 30 年度病院勤務の医療従事者向け

認知症対応力向上研修

2025 年には 65 歳以上の方の 5 人に 1 人が認知症になると言われています。
認知症についての基本知識、認知症ケアの原則、医療と介護の連携の重要性 等
について多職種で学ぶ研修会です。ぜひご参加ください。

参加費
無料

日程

地区	日程	時間	会場	定員
西部	8月28日(火)	10:00~16:45 (受付 9:30)	アクトシティ浜松 コンgresセンター31 会議室	300 名
中部	9月25日(火)		グランシップ 会議ホール風	
東部	10月16日(火)		プラサヴェルデ コンベンションホールA-1	

対象者

静岡県内の病院に勤務する医療従事者 等

(医師、看護師、薬剤師、PT、OT、ST、放射線技師、栄養士、MSW、介護福祉士、看護助手、事務 等)

プログラム

時間	内容	講師等
午前 (10:00- 12:15)	・ 静岡県内の認知症施策について ・ 認知症の人の視点で、認知症ケアに求められていることを理解する	○ 静岡県長寿政策課 ○ 鈴木みずえ氏 (浜松医科大学臨床看護学講座教授)
午後 (13:15- 16:45)	・ 地域連携、ご家族の立場から報告 ・ 認知症の病型・症状・経過、治療薬について、入院生活を支える医師の基本的役割 ・ 多職種連携、多職種で行うカンファレンス ・ 事例検討「入院時・退院時カンファレンスの主な検討課題」 ・ 修了証書交付	○ 認知症の人と家族の会 ○ 認知症(せん妄)ケアサポートチーム(医師、多職種)

申込方法

静岡県看護協会ホームページよりお申込みください。

<http://www.shizuoka-na.jp/education/detail.asp?cid=894>

- * 先着順、受講決定通知は送付しません。
- * 修了証書発行のため、必ず生年月日をご記入ください。

問合せ先

公益社団法人静岡県看護協会事業部 TEL 054-202-1770



平成30年度病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修

1. 目的

認知症の人が増加することが見込まれる中、認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた良い環境で、自分らしく暮らし続ける事ができる社会の実現が必要である。そのために、認知症医療・介護等に携わる者が有機的に連携し、認知症の人のそのときの容態にもっともふさわしい場所で適切なサービスが切れ目なく提供されることが重要であるが現状はその対応に課題がある。本研修は、認知症に対する固定観念の払拭、認知症の入院患者・家族に対する理解と実践、チーム対応・院内連携への参加、院外が多職種・社会資源の把握と連携の実践を目的とする。

2. 研修対象者

県内病院勤務の医療従事者（医師、看護師、薬剤師、PT、OT、ST、栄養士、MSW、介護福祉士等看護助手）

3. 会場（3会場共通 300名定員）

地区	日程	会場	申込期限
東部	平成30年10月16日 10:00～16:45	沼津プラザヴェルデ コンベンションA-1	8月末日
中部	平成30年 9月25日 10:00～16:45	静岡 グランシップ 会議ホール・風	7月末日
西部	平成30年 8月28日 10:00～16:45	アクトシティ浜松コンgresセンター31会議室	6月末日

静岡県看護協会HP [お知らせ](#)より申し込み、修了証書交付

- ・入力項目中 生年月日 は必須項目です。
- ・申込済の方は直接会場へお越しください。受講決定通知書は送付いたしません。
- ・各会場とも定員になりましたら募集を締め切らせて頂きます。
- ・天候不順等による研修の開催可否は開催日の前日午後4時までにホームページで連絡することがあります。

4. プログラム（3会場共通）

研修時間	内容（ねらい）	講師等
10:00～ 10:15 (15分)	開会挨拶 静岡県内の認知症施策について ・研修目的の理解 ・認知症に関連する国・県の施策 ・一般病院での認知症対応のための体制整備の要点	静岡県看護協会 静岡県長寿政策課
10:15～ 12:15 (120分 内10分休憩)	認知症の人の視点で、認知症ケアに求められていることを理解する ・入院する認知症の人に起こっていること ・認知症の人の理解・認知症ケアの基本 ・行動・心理症状（BPSD）、せん妄への対応 ・身体拘束ゼロへ向けて	浜松医科大学 臨床看護学 講座教授 鈴木みずえ氏
12:15～13:15 (60分)	昼食・休憩	
13:15～13:45 (30分)	地域連携、ご家族の立場から報告	認知症の人と家族の会
13:45～ 14:30 (45分)	・認知症の病型、症状、経過 ・治療薬について ・入院生活を支える医師の基本的役割	認知症疾患医療センター等 認知症（・せん妄）ケアサ ポートチーム 医師
14:30～14:40	休憩	
14:40～ 16:40 (120分)	・看護師、薬剤師、リハ職、相談職、入院生活を支えるスタッフの基本的な役割と院内連携上の役割 ・多職種連携、多職種で行うカンファレンス ・入院時・退院時カンファレンスの主な検討課題 ＜講義と事例検討＞	認知症疾患医療センター等 認知症（・せん妄）ケアサ ポートチーム 多職種 コーディネーター：浜松医 科大学 臨床看護学講座 教授 鈴木みずえ氏
16:40～16:45	修了証書交付	